

# 教育経済建設常任委員会行政視察報告書

吉 田 晴 信

## ○山形県南陽市

### シェルターなんようホール（南陽市文化会館）について

#### 【所 見】

建てかえが検討されている足利市民会館をどのようにしたらよいか、2015年10月に日本初の国内最大規模の大型木造耐火文化施設として開館した南陽市文化会館を視察した。以前の南陽市文化会館は、公民館と併設され、駐車場が狭くバリアフリーが未対応であり、耐震性も不安視されており、平成8年に建てかえを訴える1万1,000人（市民の3分の1）の署名や、請願が市議会に提出され採択された。

南陽市の総面積1万6,070ヘクタールのうち森林面積9,543ヘクタールであり、全体の59%を占めること、また、杉を主体とした人工林面積3,947ヘクタールのうち伐期を迎える人工林が2,652ヘクタールであったこと、林業の衰退などにより、木材が有効に活用されていない状況を踏まえ、南陽市は公共施設の建設に、地域の森林資源を活用した。そうすることで地元経済に効果をもたらし、管理の行き届いていない森林の保全が期待できるとして、また、市が設置した専門家委員会において、専門家が生の演奏音が効果的に響くとされる木造の大ホールを推す意見を出したことで、地元産の杉を使用しての新施設建設を決断した。

備品を含めた本施設の事業費は、約66億8,000万円であった。内訳は、市が各年度の財源から支出した起債を含めた約25億円、国からの補助金や交付金の約33億円であり、林野庁からの補助事業に関しては、市の担当者が何度も同庁に向いて、採択に至った。残りの約9億円は、市が新施設建設のために積み立てた基金で賄った。

木造としたことにより、木の持つ温度・湿度の調節機能によって冷暖房や加湿・除湿の費用を削減でき、年間の光熱水費は1,600万円程度となり、計画段階の約半分以下と大幅に下回っている。イニシャルコスト（建設費）は割高であったが、ランニングコスト（維持管理費）を抑えられ、トータルでは低コストとなっている。

また、逸話として、開館後、山下達郎や井上陽水といったアーティストのコンサートや宝塚歌劇団の舞台が行われ、周辺の赤湯温泉の宿泊施設が全室満室になるといった経済効果が表れたとのことである。

市民会館の建設においては、舞台を利用する立場で計画することが重要であり、

専門家やホールを利用する者の意見を十分聴取しなければならない。しかし、建設費については、設備費用によっては高額になってしまうため、どこまで専門家や利用者の意見を聞くか見極めも大変重要になる。建設費が安く済んでも、維持管理費が高くなってしまつては元も子もないため、トータルで低コストとなるように計画しなくてはならない。南陽市が森林資源を地域産業に結びつけたように、地域資源と産業を結びつけて地域経済の活性化につながるような建設計画が重要である。また、情報のアンテナを高くして建設に有利に使える補助金、交付金等を見つけ出すことも重要である。

## ○山形県米沢市

### ＰＦＩ制度による市営住宅建替等事業について

#### 【所見】

ＰＦＩ制度による市営住宅建替事業については、コスト削減や経費の平準化ができるのではないか等、今後の足利市の市営住宅建てかえに活用できるのではないかと考えていた。米沢市においては、国の基本方針として民間活力の積極的な活用を推進しており、さらに県営住宅建替事業をＰＦＩ事業として先行していることから、市営団地建替事業において平成 17 年度にＰＦＩ導入可能性調査を行い、ＰＦＩ事業として可能である旨の結果が出たため、ＰＦＩ制度を導入した。

民間事業者の募集及び選定を行うに当たって、競争性の担保及び透明性の確保に配慮したうえで、地方自治法施行令に基づく入札広告により広く入札者を募り、価格及び価格以外の要素（事業実施能力並びに設計、建設、工事監理及び維持管理能力等）を含めた総合評価一般競争入札により行った。地元業者の使用については入札要件には加えてないが、構成員については提案審査における加点項目の審査で、地元業者を含めた場合は、加点しているとのことである。

今後足利市の公営住宅建てかえが始まるが、同規模で建てかえるのか、縮小していくのか、民間住宅貸家を市営住宅とみなしていくのかなど多くの考え方があつた。建設に当たっては、バリアフリーやエレベーター付きにするなど、課題も多い。その中で、今回視察したＰＦＩ制度の導入も一つであるが、ＰＦＩにもメリット、デメリットがある。両毛 6 市の中でＰＦＩに参加する業者がいるのか。ＰＦＩを導入することでのコスト削減にはあまり至らないが、支出経費を平準化できることは、足利市の財政運営には都合のよいことであると思う。しかし、ＰＦＩ導入にはまだまだ課題が残ることから、慎重に検討を重ね、安易に導入すべきではないと思った。